



ご挨拶

当協会のホームページをお訪ねいただきありがとうございます。

当協会は、全国の地下鉄事業者と地下鉄に相互乗り入れをしている鉄道事業者、さらに地下鉄に関係するメーカー等を会員とし、地下鉄に関する技術や情報を会員間で共有し、公共交通機関として大都市における交通機能の充実に貢献すべく活動を行っております。

日本の地下鉄は、1927年（昭和2年）に東京で開業以来、90年以上にわたって、都市の発展を支え、今や、北海道から福岡まで、全国12都市で46路線、総延長831km、利用者は1日あたり1,700万人近くに達しております。

地下鉄は、地下走行による高速性と定時運行で都市の道路交通渋滞の緩和に寄与しているほか、高精度の運行管理システムにより、高い安全性を確保しております。さらに、二酸化炭素（CO₂）排出量が少なく環境に優しい公共交通機関という特性を持ち、駅や車内は清潔で、高齢者や外国人など誰にでも利用しやすいユニバーサルデザインに配慮しております。

今後、中長期的には、我が国は少子高齢化の進行が見込まれており、地下鉄経営を取り巻く環境は厳しくなると予測されますが、2019年のラグビーワールドカップ、2020年のオリンピック・パラリンピック、外国人観光客の増加などに対応すべく、当協会では、外国語表記の拡充やユニバーサルデザインの一層の促進に努めるとともに、マナーの啓発活動や利用者の皆様の安全・安心を確保するための安全対策や災害対策の推進に引き続きまい進していきたいと考えております。

地下鉄の魅力を発信しつつ、地下鉄を安全・安心・快適にご利用いただけるよう協会一丸となって取り組んで参りますので、皆様のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

このホームページが皆様の地下鉄に対するご理解の一助になれば幸いです。

平成29年6月

一般社団法人日本地下鉄協会

会 長 **高島宗一郎**

（福岡市長）